174	<u> </u>	' + '.	× (十十尺		באום הע	ががず未可巡り	<u>'</u>					(13)	(1/ 1 /
	会	計名	I									担当	部生	活安全部	
	一船	会記	†	#1	足扣	淡事業	본					担当	果く	らし安心課	
款	T:	項		ו נווי		火ザラ	K					担当	系 市	民相談係	
2	T	1	14												
		///	△= 1=	_	分野	福神	业安全								
			合計画		基本施定	表 市」	 民生活								
		施	策体系	☆ ├─	策の内		民相談の	 充実							
P L A	A 事			ع	誰もか とにより	(身近に	相談でき の深刻化	る機会を確保す を防ぎ、市民の		主たる内容	一般相語 による 〇弁護: 〇司法語 〇行政語	淡に加え 相談体制 士による 書士によ	えて弁護: 訓を整える る法律相談 よる法律	談 相談 書類作成相談	等専門家
N < 計	業概要		的							内容	〇社会(〇税理: 〇労働	呆険労務 士による 相談		る年金・労務 談	系相談
雨		位	関連	計画	3 3										
画		位置づけ		法令											
\vee		.,													
			対象	者	市内	在住又に	市内にこ	上地建物を所有す	る人	事業期間			~		
		פיוא	実施方	法	■直	営■季	≨託 □掛	旨定管理 □補助	り・助原	或 □その他	Ь				
				2年	复実績			3年度実績		4:	年度実績			5年度計	画
		・一般相談 616件 ・一般相談 623件 ・ ・弁護士相談 520件 ・ ・ 一般相談 520件 ・ ・ 一般相談 520件 ・ ・ 司法書士相談 56件 ・ ・ 行政書類作成相談 18件 ・ ・ 行政書類作成相談 18件 ・ ・ 登記境界相談 10件 ・ ・ 税理士相談 31件 ・ ・ その他相談 15件 ・				相談件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 淡 泪談 作成相談 泪談 淡	, 430件 697件 554件 66件 28件 15件 60件	よ・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一	談種オースで、 に相対 に相相は 主類 を 説談 相様 は で で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	専門家に 布				
	B 事 業		成果	談	の実施回	回数を拡き	充し、市民	へ、これまでの対 と相談体制の充実に とながら、必要に応	努めた	-0		タオンラ	_ イン相談 : 	を実施したほか	か、税理士相
	実績		課題												
0					ţ	指標名称	(単位)				実績値			目標	
)_T :	£	E 80 ~				(E)		2年度	3年度		1年度	5年度	7年度
\wedge		活指		界門の	相談貝	による私	談回数	(回)		1, 070	1, 0	70	1, 094	1, 094	1, 094
実		成岩	果名	子種相	談に対	する市民	この満足原	隻(%)		76. 9		_	80. 0	85. 0	85. 0
施施			他市との比較検証												
\vee					4年度	5年度			4年度						
V		(決算) (決		(決算)	(決算)	(予算)		事業費内部					
		事業費 ① 9,547 10,308			10, 561	14,	635			561, 274 円 784, 616 円					
	С	財	‡	寺定財	源		0	1		0		1	職員手当 報償費	4等 7	727, 173 円 62, 100 円
	事	源	-	一般財	源		9, 547	10, 307		10, 561	14,	634	旅費		361,550 円 74,606 円
	業コ	I	哉員人	件費	2		5, 226	5, 300		5, 270	5,	358	需用費 委託料 使用料及	4,4 なび賃借料 1	122,000 円
	コス	総事業費 (1+②) 14 773 15 608			15, 831	19,	993		- Semant '						
	7	建		全体事	業費((単位:	千円)	0		4年度特定	財源名称				
		廷 記 事 業	2₹ in# +	4年	度までは	の累積事	業費	0							
		美	€	6年	度以降的	の事業費	見込	0							

		計名 社会計				担当部担当課	生活安全部 くらし安心課
款		項目	市民相談事業			担当係 担当係	市民相談係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	由
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い		活上の様々な	Ĭ専門の法律相談を行うこ □問題に対応することがで
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い		、必要に応じ	ない人の相談窓口として て適切な部署や専門家の 効率性は高い。
С	D 内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	が必要であり、市民	が容易に相談	調礼や相談室の確保など できる環境整備が求めら することは妥当である。
K へ 評	評価	施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通			なく、様々な悩みごとを その不安や悩みを解消する
価			今後の方向性□拡充	■現状維持	詩 □改善・効率化 □	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
1 111		相談口	R容や件数の推移を見ながら、必要に応	じて相談体	*制を精査する。		

-			2 (13)	0 1 1/21									241)
一般会計										担当		活安全部	
	_		^	小国人	相談事業					担当	-	らし安心課	
	_									担当	係 市	民相談係	
2	_		14	分野	福祉安全								
		総合	画信台	基本施領									
		施領		施策の内		 充宝							
Р						相談に応じると	とも		ポル	トガル語	吾、タガ!	ログ語、中国	語、英語
A N ^	A 事 業 概 要		的	に、市役	设所窓口等での通	訳を行うため、 外国人相談の充	外国	主たる内容	に対応 体制を 外国	する外国 整える。 人生活材 通訳機器	国人生活 目談員で	日 対応できない トーク)を活	さし、相談 言語につ
		位	関連計	画									
画		賞-	根拠法		 人生活相談員設讀								
٧		.,	対象者		ハエカ h 欧 兵 欧 』 在住の外国人等			事業期間	9 7/5	13年			
							L 0±-			(134	及		
		尹	施方法		宮 口安託 口	旨定管理 □補助	リ・別り						
		• <i>b</i> \		年度実績 舌相談員数	7 4人。外国人	3年度実績 、生活相談員数	3 1	<u>4</u> ・外国人生	年度実績		人。从国	5年度計	
		ポルトガル語 3,943件 タガログ語・英語 3,894件 中国語 1,776件 ・ポケトークの活用 1台			9,613件 3,943件 3,894件 1,776件 中国語	⊧数 7, ·ガル語 2, ıグ語・英語 3,	443件 961件 085件 397件	相談件数ポルトガ	ル語 語・英語	7, 2334 2, 9264	件 件 件 件 件	トークの活用	
	B 事 業	j.	成果	応を行う	ことにより、外国ノ	こ不自由を感じる在 、相談サービスの充	実を図	ることができ	きた。			の通訳や、生活	5相談への対
	実績		果題	国別の?	小国人住民 奴に変異	かがあり、相談員 <i>の</i>	71年前1〜	ういて快割り	9 6 C C Th	必安であ	ବ		
0				1	指標名称(単位)				実績値			目標	
		活動	h M =		談員数(人)			2年度	3年度		4年度	5年度	7年度
\wedge		指標		八工方伯	談貝奴 (八)			4		3	3	3	3
		成身	₹ 外国		談員に対する満足	 足度		99. 9		-[87. 5	100.0	100. 0
実施	指標 (%) 他市との 比較検証			に比べ、対応で	きる外国語の種類	頃は多く	く、市民サー	ービスのラ	 た実が図	られてし	いる。		
\vee			単位:	千円	2年度	3年度		上年度 注意》	5年			4年度	
·			± w ==		(決算)	(決算)	()	決算)	(予算		<u></u>	事業費内訴 計 10,0	10, 364 円
	С		事業費	: (1) E財源	12, 978 3, 802	10, 113 5, 057		10, 010 5, 005		000	報酬 職員手当	8, 2 4等 1, 6	31, 724 円 46, 340 円
	事	財			9, 176	5, 056		5, 005			旅費		32,300 円
	業			費 ②	1, 493	1, 514		1, 506		, 531			
	コス	○ 総事業費 (①+②) 14 47		14, 471	11, 627		11, 516	14	, 842				
	^ -	7=		体事業費	(単位:千円)	0		4年度特定	財源名称				
	'	建設事業		4年度まで	の累積事業費	0	外国.	人受入環境	整備交付	金			
	事業 4年度までの 4年度以降の		の事業費見込	0									

Ţ	1日に	ノ牛皮()	5.44年及評価)刈谷中事務事業計	ギШンー	-		(休式と)			
	会	計名				担当部	生活安全部			
		设会計	外国人相談事業			担当課	くらし安心課			
羡		項目	バロバロ欧手 木			担当係	市民相談係			
_2	<u> </u>	1 14								
			各視点からの評価			評価の理	由			
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い		に応じ、助言	日由を感じる在住外国人の まを行うとともに、必要に 、必要性は高い。			
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	を配置するのではな	く、くらし安 人や担当課の	。際、各課にそれぞれ通訳 ♂心課が外国人生活相談員)要請に応じて通訳等をす			
С	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	きや生活相談	「ることは困難なうえ費用 低に対応できるよう、市が は施することが妥当である					
K A 評	価	施筆への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	半は日本語であり、	また母国との	るが、手続きの書類の大 の制度の違いなど生活をし いため、外国人相談サービ				
	□ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │									
価 > /			ポルトガル語、タガログ語、中国語、 等を注視しながら必要に応じて新たな相							

10 1		1/2	2 (13									(13.	
	会	計名								担当	部生	活安全部	
	一般	会計	t	消费者	生活対策	主 業				担当	課く	らし安心課	
款		項		作具石	工/口/1/%	子不				担当	係市	民相談係	
2		1	14	_									
		総合	合計画	分野									
			まいる 策体系	基本施									
Р				施策の		の保護・育成	ш., I.			」 4- ^T =# r	まの 間/出		
L A N ^	A 事 業 概一		自的		しに役立つ講 費者保護の充	座の開催や情報提供 実を図る。	共によ	主たる内容	〇消費 回覧 〇商品	性活情報 [査の実施	ち暮らしっく	」の地区
計	要												
画		位置づけ	関連語										
\vee		け	根拠沒	持令 消費	者基本法			_					
			対象者	市民	<u>.</u>			事業期間	1		~		
		ᢖ	施方	去■値	営 口委託	□指定管理 ■補.	助・助原		<u>t</u>				
			2	2年度実績		3年度実績		4	年度実績	E		5年度計	曲
		・市民生活講座の開催 回数 1回 受講者 21人 ・消費生活情報「あいち暮ら しつく」の地区回覧 ・商品量目検査 中止 ・かりや消費者生活学校への 補助			いち暮ら ・消 覧 し L ・ 商	民生活講座の開催 回数 4回 受講者 80人 費生活情報「あいっ の地区回覧 品量目検査 中止 りや消費者生活学材 助		・市 消し商か補 民回受費つ品り助 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2回 42人 情報「あ の地区回 検査の実	いち暮ら 覧 施	回 ・消 ・消 ・ ・ ・ ・ 商 品	生活講座の原数 4回	あいち暮ら 回覧 実施
	B 事 業	J	成果	きた。		消費生活情報の地区			肖費者トラ	ブルの未	 :然防止等(の知識を啓発す	けることがで
	実績	ā	課題	(50	に佼立つ情報を	·精査し、講座の開催	を打つ必)安かめる。					
0					指標名称(単	位)			実績			目標	
		活動	助 市.	民生活講座	の受講者数((人)		2年度	3年		4年度	5年度	7年度
\land		指標	票	リコルポーサ	, 山西 质 立 汁 ナ	ドレケナのはてい	7 士 兄	21		80	42	120	120
実		成员指标		り込め訴欺 割合(%)	い悪貝問法は	どに気をつけてい	る叩氏	94. 7		_	95. 2	98. 0	98. 0
施施		他市との 比較検証		肖費者生活学校 	交への補助を行って 	いる近	隣自治体:			高浜市			
\vee		単位: 千円 2年度 3年度 (決算) (決算)			4年度	5年 (予算			4年度 事業費内訴	1			
		事業費 ① 284 249			240	\ J' ¥	281 -			240, 199 円			
	С	財 特定財源 85				0		0	旅費 需用費 委託料		3,440 円 65,324 円 6,435 円		
	事	源	_	 般財源	1	99 207		240		281	負担金、	補助及び	
	業		競員人作	件費 ②	1, 1.	20 1, 136		1, 129		1, 148	交付金	I	65,000 円
	コース 総事業費 (①+②) 1,404 1,385				1, 369		1, 429						
	全体事業費(単位:千円) 0					4年度特定		7					
		設事		4年度まで	の累積事業費	0	市町 	村権限移譲	交付金				
	建設事業 4年度までの累積事業費 0 市 6年度以降の事業費見込 0				7								

۱٦٠		十	1444段评测/对台印事務事業計	†IШン	1 -		(水工) とり		
		計名				担当部	生活安全部		
_	_	会計	消費者生活対策事業			担当課	くらし安心課		
款	7]	項目	乃 其日工			担当係	市民相談係		
2		1 14							
			各視点からの評価			評価の理	±		
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	様々なやり口の悪 者を保護するために		:絶たないことから、消費 :ある。		
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	悪質商法を見抜くの工夫が必要である		- 一人でも多く増やすため		
С	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか・総合計画との整合性 など	消費者の知識の向上を目指し、県や消費者団体と過 た啓発を行う必要があるため、市の関与は妥当である 普通					
K へ 評	評価	施策への 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	市民生活講座の開法の被害防止につな]体への支援により悪質商 うる。		
	□ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○								
価		市民生	活講座の受講者数を増加させるために、	、関心を引	くテーマの講座開催	等を検討する	0		
V									

1- 1		1 /-	~ \ -	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/ 又 U I	ш/ /ош./-	手扔手术!!! 個力						(15)	
会計 -般会計 款 項 目 2 1 14										担当		活安全部		
±h	_			消費	者行	政活性化	事業				担当		らし安心課	
	_										担当	1余 巾	民相談係	
				. 分	野	福祉安全								
			合計画	其木		市民生活								
Р)他!	策体系	施策の	D内容	情報提供の	 充実							
L A N <	A 事 業 概 要		自的	消費を発力	費者基 ため、 進める	本計画を踏ま 相談窓口の設	え、消費者の安 置や消費者教育 市民の安心で安	の啓	主たる内容	月 98 〇市内	・火・2 寺~16時	交3年生に		発パンフ
画		位置	関連	計画										
_ V		位置づけ	根拠》	去令 消	費者:	安全法、愛知県	具消費者行政活性	化事	業費補助金	交付要綱				
٧			対象者	市	ī民				事業期間	平 平 月	艾21年	度 ~		
			上 施方:	法	直営			・助原		也				
				2年度実統	績		3年度実績			- 年度実績			5年度計	由
		生 • 市 活	活相談 内全中 啓発/	を を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	生にi ソト「	生活相 肖費生・市内全 中学 活啓発	E活センターでの 目談の実施 È中学校3年生に決 &パンフレット「 みんな消費者」の	肖費生 中学	活啓発パ	の実施	に消費 ト「中学	生活 生・市内 全 活啓	生活センタ- 相談の実施 全中学校3年 発パンフレッ みんな消費す	生に消費生 ット「中学
	B 事 業		成 _型 若年のうちから消		いら消費者トラフ	けでなく、中学生や ブルに巻き込まれな 成協議会において、	いため	の知識を啓	発すること	ができた		た被害にあうた	ケースも多く	
D	実績		課題								-			
0					指標	票名称(単位)			実績値 2年度 3年度			4年度	目標 5年度	^{誤値} 7年度
		活動		費生活相	談件	数(件)			503			+ 4 反 398	450	450
\wedge		指 成 !		り込め詐	欺や	悪質商法などに	こ気をつけている	市民	94. 7		110	95. 2	98. 0	98. 0
実		指	票 の	割合(%	5)				J4. 7			30. 2	30.0	30.0
施		他市との比較検証												
V			単位	: 千円		2年度 (決算)	3年度 (決算)		4年度 決算)	5年/ (予算			4年度 事業費内訴	1
			事業	費 ①		2, 892	3, 060		3, 114		3, 351	台 翻	計 3,1	13,943 円 48,558 円
	С	財	特	定財源		1, 899	2, 006		1, 990	2	2, 449	職員手当 旅費	等 4	45, 145 円 68, 060 円
	事	源	_	般財源		993	1, 054		1, 124		902	無用費 需用費 役務費	2	65, 280 円 84, 700 円
	業「	B	競員人	件費 ②		2, 240	2, 271		2, 259	2	2, 296		補助及び	2, 200 円
	コス	総事	事業費	(1)+2)	5, 132	5, 331		5, 373	5	5, 647	~ 1.3 m		_, _ 00 1
	^ -	全体事業費(単位:千円)		0		4年度特定	財源名称							
		建設事業		4年度ま	での	累積事業費	0	消費金	者行政活性	化事業費	補助			
		業		6年度以	降の	事業費見込	0	214						

Т	コト		年度(6. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14	半価シー			(様式2)
		会記	計名				担当部	生活安全部
	-	一般	会計	消費者行政活性化事業			担当課	くらし安心課
	款	Į	項 目	用具有门以心压心事未			担当係	市民相談係
	2		1 14					
				各視点からの評価			評価の理	±
	\Box		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	生活センターを開設 っせんを行うことは 法が後を絶たないこ 報を啓発する必要性	し、消費者か 必要性が高い とから、消費 がある。	を全を確保するため、消費 いらの相談に応じたり、あい。様々なやり口の悪質商 で者保護のため、最新の情
ŀ	+		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	F生に消費生 ラブルに巻き など、かしこ	活パンフレットを配布し、 込まれないための知識や い消費者になるための情 の時期に効果が大きい。		
	<i>-</i> ا	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	生活センターを設立 づき、市民が相談・	する政策目標 救済を受けや	15万人以上の全市町で消費 駅が掲げられた。これに基 ウすい体制を確保するため ーを開設したものである。	
,		評価	施策への	, ・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など			新生活情報などの啓発に 対 被害回復などを図ること	
	- 一 							期設定 口休止・廃止
	西 ✓		令和:	+数の推移により、相談日時の増加等を 3年11月に設置した消費者安全確保地 こめの啓発に努める。		- 活用し、福祉部門と	連携して高齢	者等の消費者被害の防止

וייי רו		十区	111	1144万		学の学来の過し	<u> </u>					7817	TV 1 /
	会	計名								担当		活安全部	
	-	会計	R	方犯推	進事業					担当		らし安心課	
款	_	項 E	1	,, ,u,, ,,,,,	C 7 /K					担当	系 交	通防犯係	
2		1 14	4	分野	福祉安全								
		総合	計画	基本施									
		施策	本系	施策の内		メェ 安全意識の高揚							
A N	A事業概	E es		防犯型		活動の支援をす	るこ	主たる内容	〇地域域の 〇〇の 〇〇の 〇〇の 〇〇 が越 が が が が あ が り の が の の の の の が り の り り が り が り が り	安全パー 協会連合 青少年の 用具は 開発 関な深る	·ロール ·ロール ·会等と)健全育 人費補助		追放
計	要	位艮]連計i	面									
画		賞 —			+ 11.1.1.4.4.4 A . O	+ _ # +	- 44£ 4	5 五 何		, - 45	=n coo 1-4 ni	人士 儿亚炯5	-
\vee			拠法*			コール車両貸出事	美美质			リメフ寺	設直補助]金父付安綱等	手 ————————————————————————————————————
		対	象者	市民	、刈谷防犯協会道	連合会 		事業期間	目		~		
		実施	拖方法	■直	営 ■委託 □打	旨定管理 ■補助	・助原	戊 □その(也				
				年度実績		3年度実績			年度実績			5年度計	
		・地域利犯住特自	員安用啓宅殊転の発力を	パトロール 数	(259人 ア車両の 897回 ・地域安 利用 ・防犯 ・防犯 ・特勢 自転	全パトロール車	43人 両の 13回	・地域隊域 ・地域域域利犯地 ・防域 ・防犯 ・23 ・防犯 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	パトロー/ 数 活動 の補助金(2, 145人 ル車両の 1, 028回 の交付	・地域 ・地利犯地 ・23防夜 ・夜間	安員安用啓区用巡電 全数全回発へ具回話の が大り、 が数がででででいる。 ののででできる。 ののででできる。 ののででできる。 ののでできる。 のはでを。 のはでを。 のはでを。	2,300人 -ル車両の 1,050回 をの交付 情助 500件 組12人)
	B 事 業	成组	果 ———	防犯力を同	句上させ、犯罪件数	レ隊の活動支援を行 女の減少につながっ 女を維持するため、	た。					連携して活動す	ることで、
	実績	課題	題										
0				į	指標名称(単位)				実績値			目標	
		成果	犯罪	や事故へ	の不安がなく安心	ひして外出できる	と思	2年度 65.1	3年度 4		1年度 64.1	5年度 67.0	7年度 69.0
\wedge		指標 成果		民の割合	(%) (件)※刈谷署詞	刃 左口 / 升 米石			1	_			
実		指標		月~12月				775	6	662	669	650	610
施						聲発生件数(令和 ○0件 安城市5.5			知立市6	6.6件 7	高浜市4.	8件	
\vee		単	単位:	——— 千円	2年度	3年度		1年度	5年月			4年度	
			5 ** #	<u> </u>	(決算) 10, 359	(決算) 10, 348	()	決算) 13,357	(予算	, 406		事業費内訳 計 13,3	56, 812 円
	С	事業費① 財 特定財源		·	·					旅費 需用費		7,300 円 65,072 円	
	事	財			0	0		0		470	役務費	1, 2	49, 280 円
	業	源	一般) 	10, 359	10, 348		13, 357	85	, 930		び賃借料	14,460 円 18,500 円
	本 コ	職員	員人件	費 ②	3, 360	3, 028		3, 012	3		交付金		72, 200 円
			13, 719	13, 376		16, 369	89	, 468	公課費		30,000 円		
	^ -	建	全位	本事業費	(単位:千円)	0		4年度特定	財源名称				
		設事	4	・年度まで	の累積事業費	0							
		建 設 事 業 6年度以降の事業費			の事業費見込	0							

יעו			11144皮叶圆/对合中争物争来。				(18/1/2)			
		計名 会計	防犯推進事業			担当部担当課	生活安全部 くらし安心課			
款	7]	項目	仍犯推连事未			担当係	交通防犯係			
2		1 14								
			各視点からの評価			評価の理	_			
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			弱盗等抑止のため、啓発活 対援、補助制度の整備等が			
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	地域安全パトロー ことで効果的な防犯		警察等と緊密に連携する 「いる。			
С	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	市内の犯罪発生抑止に努め、安心安全なまちづくりが関与することは妥当である。					
K へ 評	評価	<mark> _{佐等への} ・施策への貢献度 </mark>								
価ソ		地域等	今後の方向性 □拡充 安全パトロール隊、企業、警察等と連携				期設定 □休止・廃止 進を図る。			

15 1		1/2	(15 1			手扔手术们画力	' '					(15)	2017
	会	計名								担当	部生	活安全部	
	- 般会計									担当	課く	らし安心課	
款		項 E	1 17	いっていに	以但于木					担当	<u>係</u> 交	通防犯係	
2		1 1	4		_								
		総合	計画										
			体系	基本施贸									
Р		**-		施策の内			to r t		lab tex	'			· · · · · · · · ·
				る歩行者		により、夜間に なび街頭犯罪の抑				からの野を設置す		基づき、必要	な箇所へ
L	Α			図る。									
^		E	3					主たる内容					
, ,	事							える					
Ν	業	É	的					容					
\wedge	概												
	要												
01	^	/ 	関連計	面									
画		賞 —											
\vee			艮拠法:										
		文	象者	市民				事業期間			~		
		実	施方法	■直	営 ■委託 □	指定管理 口補助	り・助原	或 □その作	也				
				年度実績		3年度実績			年度実績			5年度計	
		防狐	1灯の語	2置 53基	・防犯炸	丁の設置 53基		・防犯灯の	設置 40	垦	・防犯	灯の設置 6	5基
	В			₩ ▽ ⋀≅		 等に基づき必要な箇所へ防犯灯を設置し、街頭犯罪等の					ができた		
		ь¢	:果	地区の	を重守に基 ノさ必っ	安は 国内へ 関化力 を	放担し	、 出	手の抑止で	凶のこと	m C a IE	•	
	事	12											
	業												
D	実	課	題										
	績												
0				‡	旨標名称(単位)	ı			実績値			目標	
		注制	η+ ×Γ	1灯数(基)				2年度	3年月		4年度	5年度	7年度
\wedge		活動 指標						8, 486	8,	532	8, 558	8, 623	8, 750
実		成果 指標		月~12月	(件)※刈谷署			775		662	669	650	610
大		细击	ナの		置数(令和4年月		2市約1	11,800基	知立市4	1799柱	宣诉:	市2, 448基	
施		他市との 比較検証		401至 女残1	19,010基 四月	たいい いろ	11,000巫	W77.111-	r, 720空	同件	们2, 440丞		
-		当点・エロ		2年度	3年度		4年度	5年	· ·		4年度		
\vee		単位:千円		(決算)	(決算)		決算)	(予算			事業費内訴		
		į	事業費	1	3, 562	3, 273		4, 139	5	, 313	工事請負		39, 256 円 41, 840 円
	С		—————————————————————————————————————	 B財源	479	0		0		0	原材料費		97, 416 円
	事	財			3, 083	3, 273		4, 139		, 313			
	業	源		対源 費 ②	4, 106	3, 273		3, 765		, 296			
				1+2)	7, 668	7, 058		7, 904		, 609			
	ス	י אין ייין	_		<u>'</u> (単位:千円)	0		4年度特定					
	7	建設						אפועוי	יטיים ימיינית				
		建設事業	-		の素様ません	0							
		等 業 6年度以降の事		り事業費見込	0								

131				1 · - 1 · -	1100 >			(18.212)		
	会	計名					担当部	生活安全部		
_	一般	会計	防犯灯設置事業	<u></u>			担当課	くらし安心課		
款		項目	ᆝᄽᅝᄭᇠᄪᆍᅔ	ς			担当係	交通防犯係		
2		1 14								
			各視点からの	O評価			評価の理	<u>:</u>		
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会割 ・市民生活上必要であ		高い	市民の安心安全、 置は必要である。	街頭犯罪発生	- 抑止のため、防犯灯の設		
Н		効率性	・コストの節減、費用 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	設置後の維持管理 ている。	里費を抑えるためLED防犯灯を導入し					
E C	D 内 部	妥当性	・市が主体となって写 べき事業であるか ・総合計画との整合性		普通	市民の安心安全のため防犯灯の設置に市が関与することは妥当である。				
K ハ 評	評価	施策へ	Ⅰ • 日標達成度	効果 など	普通	防犯灯を設置する 生抑止に寄与してい		その安心安全、街頭犯罪発		
			今後の方向性	専 □改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止				
価 >			已灯の設置数は近隣市と比 fへ設置を行う。	· 較しても充足し [·]	ているが、	今後も地区からの要	望に基づき、	防犯灯が必要と判断され		

10 1		1/2	. (151			予切予不可価フ						(131	2017
加る社												活安全部	
	一般	会計		計算直尺方 名	犯カメラ設	/罟重堂				担当	課く	らし安心課	
款		項		可必以例:		。但于不				担当	係 交	通防犯係	
2	Щ	1	14										
		総合	計画	分野	福祉安全								
			体系	基本施贸									
Р				施策の内		_			V v	1± ±+ 16		-n. 64- 11- Vm -1 I	## 184±1-
Λ	A 事	ı	∄	示す横圏	fi幕等を設置する D犯罪等の不安を	防犯カメラの設 ことにより、身: 軽減し、まちの!	近な	主たる内容				設等、防犯対 ラを設置する	
	***							内					
1 4	業	(的					容					
\wedge	概												
計	要												
		位	関連計	画					-				
画		位置づけ	根拠法	슈									
V		.,	対象者	市民				事業期間	埋 亚 F	 戊25年	· · · ~		
					<u> </u>		b 05.0				- IX		
		夫	施方法		宮■安託□日	指定管理 □補助	」・助応					C ケ 宍 ミニ	
		• 『 左 ǎ		年度実績 ラの設置	20台 - 防犯力	3年度実績 コメラの設置 23	살	<u>4</u> ・防犯カメ	年度実績		• K#XD	5年度計	
			。 関覧			閲覧件数 213		画像閲覧		215件		カメラの更新	
	В			警察と追	 車携し、犯罪の多り	い箇所へ集中的に街	頭防犯	カメラを設置	置すること	で、刑法	──L ₹犯認知件数	数の減少に寄与	することが
	事	尽	果	できた。									
	業												
	実					C罪抑止に効果的な L効果を高める必要			ともに、市	内各所に	-街頭防犯 :	カメラが設置さ	されているこ
		詩	題				0, 0	Ü					
	績								実績値	古		目標	話
О				į	指標名称(単位)		ŀ	2年度	3年		4年度	5年度	7年度
		活動			ラ設置数(台)			1, 222		250	1, 277	1, 300	1, 346
\wedge		指標	※他	課設置分	<u>を含む</u> (件)※刈谷署詞	刃 ケロ / / 、 米 ケ					·		
#		成果 指標		和非什致 月~12月	(件) 次列台省。	心和1十数		775		662	669	650	610
実			•	人口1,00		『発生件数(令和			<i>*</i> -□ * - * - <i>*</i>	- CIT	☆ にナル	O./#	
施		他市との 比較検証 刈谷市4.4件			4.4件 岩角巾5	. 0件 安城市5.5	1午四	1年巾4.5件	知立中(o. 0 1T	高浜巾4.	814	
ממ										_			
V					2年度 (決算)	3年度 (決算)		ト年度 決算)	5年/ (予算			4年度 事業費内訳	
		事業費①		12, 737	15, 473	()	1, 600		3, 987	合		99, 647 円	
	С				10, 470					役務費 使用料 15	なび賃借料 1	1,650 円	
		財 特定知源			0	0		0		0	工事請負		10,915 円
		事 源 一般財源			12, 737	15, 473		1, 600	18	3, 987			
	職員人件費 ②				5, 226	4, 542		4, 141	3	3, 827			
	ス 総事業費 (①+②) 17,963 20,015					5 5, 741 22, 814							
	全体事業費(単位:千円) 0							4年度特定	財源名称				
	建 211930 (十三 113) 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					0							
	事業 6年度以降の事業費見				の事業費見込	0							

宣	令和5年度(令和4年度評価)刈谷市事務事業評価シート (様式2)											
	会	計名			担当部	生活安全部						
	— я	设会計	街頭防犯カメラ設置事業			担当課	くらし安心課					
蒜	次	項目	国頭側化カグノ政旦事未			担当係	交通防犯係					
	2	1 14										
			各視点からの評価			評価の理	! 由					
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			《起きた場合、犯人の特定 記カメラ設置の必要性は高					
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通			の発生が予想される場所 5場所に防犯カメラを設置					
С	内部		・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	公共の場所である していくことは妥当		设置し、行政が管理、運用						
A	価	施筆への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など			り犯罪が抑止され、また 市民の安心安全に貢献し						
			今後の方向性□拡充□	■現状維持	時□改善・効率化□	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止					
但	│── 犯罪情勢などを勘案し、防犯対策が特に必要な場所、犯罪抑止効果が高い場所を選定して設置する。また、設置か ∨ ら一定年数経過した防犯カメラを更新し、適切な運用に努める。											

15 1		1 /~	. (151	ואלדוט	7.00.16	学の学术に置う	' '					(13)	2017
会計名 担当部 生活安全部 一般会計 担当課 くらし安心 地域防犯夜間巡回事業 担当課 なる味料を												活安全部	
	一般	会計	+	h t哉 [/녹ː	加海思巡问	車業				担当	課く	らし安心課	
款	1	項		巴埃沙汀	心汉间巡回	中木				担当	孫 交	通防犯係	
2	T	1	14										
		松合	>=⊥ா	分野	福祉安全								
			計画 養体系	基本施策	た 防犯・交通	安全							
Р		加5沙	714分7、	施策の内	容 地域の安全	性の強化							
						ることにより、	犯罪					な22時~翌朝	
L				の発生を	E抑止する。				│ 備員が	青色[5]	[バトロ-	ール車で市内	を巡回す
	Α								∕ 0∘				
^								主					
	事							主たる内容					
Ν	業	ı	约					内灾					
	概	·	פב										
/\													
計	要												
画		虚し	関連計i	画									
		位置づけ	根拠法	令									
V		Ψ	対象者	市民				事業期間	盟 平F	成22年	度 ~		
					₩ = ₹₹ □+		h 0+c			,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		
		美	施方法		宮 ■安託 凵扌	指定管理 口補助	リ・助原			-			_
		- 75日		<mark>年度実績</mark> (毎日6組1	21) - 佐田ツ	3年度実績 ☑回(毎日6組12 <i>)</i>		4 ・夜間巡回	年度実績		V 7+-X□	5年度計 推進事業に利	
				(毋口0組) ∼3月31日		≦四(毎日0組12) 1日~3月31日 3			~3月31日			推進争表に的	91丁
				.,	",				.,				
	В	できた。						を装備した耳	車両で巡回	すること	により、	犯罪発生抑止を	E図ることが
	事	D	果	00/20									
	業			整変レ(か浦堆に トリ初 罪点	情勢等を共有し、巡	(同業務	た効里的に	テン心更が	ホ ス			
D	実	≣8	題	= xC	ク圧 防により 化非川	f 57 寸 6 六 円 0 、 巡	上日本初	וכאאאיזיין) /必 安//	w .			
	績	57	r KB										
	視								実績値	古		目標	■値
0				ł	指標名称(単位)		ŀ	2年度	3年		4 年度	5年度	7年度
		活動			青色防犯パトロ-	ール車の延べ台数	(台	2, 190		190	2, 190	2, 190	_
\wedge		指標 成果			(件)※刈谷署詞	刃 午口 / 叶 米/r			<u> </u>				
=		成未 指標		月~12月				775		662	669	650	
実						発生件数(令和			<i>F</i> □ + +	с си -	古足士4	O.14	
施		他市との 刈谷市 比較検証		4.4件 碧南市5.	. 0件 安城市5. 5	件 苉	1尾市4.5件	知立市	6.6件 点	 岛浜市4.	8件		
ມເບ		比較快証											
\vee		単位:千円		2年度	3年度		4年度	5年			4年度		
•				(決算)	(決算)	()	決算)	(予算			事業費内訳 計 67,1	40, 348 円	
		事業費(1)		66, 840	67, 372		67, 140		0 ├			40, 348 円	
	С	財 特定財源		0	0		0		0				
	事	,		66, 840	67, 372		67, 140		0				
	業	¥ 1731				·							
		職員人件費 ② 373			379		376		0				
	ス 総事業費 (①+②) 67, 213 67, 751				1 67, 516 0								
	全体事業費(単位:千円)						4年度特定	財源名称	ī				
	建 4年度までの累積事業費 0 6年度以降の事業費目込 0												
		事業				0							
	業 6年度以降の事業費見込				ı								

١J٧		十	7似44没评测人对合印事夯事来品	1 -		(水工) とり	
		計名				担当部	生活安全部
	_	会計	地域防犯夜間巡回事業		担当課	くらし安心課	
款	_	項目			担当係	交通防犯係	
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	侵入盗や自動車関 犯活動が困難な夜間 		≧を抑止するため、自主防 ☑回は必要である。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	警察から犯罪情勢 、より効果的に巡回		すて巡回を実施することで ことができる。
С	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など			回活動は、防 が妥当である	がポランティアでは困難)。
K ^ 評	価	施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	毎日巡回すること 全を守ることができ		を抑止し、市民の安心安
価			今後の方向性 口拡充	・ 口改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止	
		警察と	0				
\							

10 1		7-72	× \ -	ם ויכ		л ш / /		学3分学末11個ク	' '					(।अ	2017
	会計名 一般会計 性死 元 地 分 年 車 光											担当	当部 生	上活安全部	
												担当	当課(くらし安心課	
款		項		1177	/ 个ロトカ	タン ア	十十					担当	当係 市	 方民相談係	
2		1	14												
		幺公-	合計画	ī .	分野	福祉	上安全								
			田田 策体系		基本施領	た 防犯	· 交通:	安全							
Р		ישנו	水件小	施	策の内			性の強化							
L	A 事		B	產		音を狙った 捜害を防止		よる特殊詐欺・∫	悪質	主たる内容	商法を 動通記 〇対象	撃退す 録音装 者 市	るため、 置)を販 内在住の	60歳以上の者 つき1台まで)	装置(自
\ \	業概要		的							内容					
		位	関連	計画							•				
画		位置づけ -	根拠浏	法令	划公司	———— 市宫龄者									
\vee							<u> </u>			古光中	38 77 1	± 0 0 4			
			対象者		市民					事業期間		或28 ⁴	丰度 ~		
		9	実施方	法 ——	口直	営 □委 	託 口排	旨定管理 ■補助	か・助原	或 □その(也				
					ま実績 (n= + /	3年度実績			年度実績	Į		5年度計	
		• 販	売台数	女 21	2台		・販売台	計数 333台		・販売台数	214台		※防犯	性進事業に利	多行
	В	3 くらし安心護					の他 参	警察と連携し、富士	- 松末 🛭	コカンカーで	4 進販書え	(行う -		老太祖った電影	チートス特殊
			成果					≣奈と建榜し、畠ェ 5止や、市民の防犯				1170	とて、同断	1日で狙った电前	立てみる付が
	事														
	業														
D	実	İ	課題												
	績														
0					#	指標名称	(単位)				実績	直		目標	
		\T:	<u> </u>				. ,			2年度	3年		4年度	5年度	7年度
\wedge		活動 指		審電(台)	詰防止乳	装置の累	計販売台	立奴		908	3 1,	241	1, 455	1, 655	_
,		成	果振	り込		や悪質商	法などに	こ気をつけている	市民	94. 7	,		95. 2		_
実		指标	祟 の	割合		内では同	様の制	度を実施している	 5 市町:						
			市との)	~~~		, ,-,- + × 10·17.		. I1	, ,	•				
施		比較検証													
\ /		単位:千円 2年				2年		3年度		4年度	5年			4年度	
\vee			一一	• 11	J	(決算	算)	(決算)	(決算)	(予算	草)		事業費内訳	
		事業費 ①			2, 558	3, 002		1, 705		0			05,000 円 05,000 円		
	С	財	特	定財	源		424	666		428		0			
	事				2, 134	2, 336		1, 277		0					
	職員人件費 ②				2, 091	2, 120		2, 108		0					
	総事業費(①+②)				4, 649	5, 122		3, 813		0					
	ストなり、全体事業費(単位:千円)				-円)	0		4年度特定	財源名称	7					
	建 2年度までの累積事業 第 6年度以降の東業兼見					の累積事	業費	0	0 消耗品売上収入						
	等 4年度まどの素積 第 6年度以降の事業				度以降(の事業費	見込	0							

う400年度(う44年度評価)が合作事務事業評価ソート (株式2)											
		十名			担当部	生活安全部					
_	一般	会計	特殊詐欺対策事業			担当課	くらし安心課				
款	Į	頁 目	17/7/17/77/77/77/77		担当係	市民相談係					
2		1 14									
			各視点からの評価			評価の理	Ф				
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	し、電話による被害 より、被害を未然に	も増加してい 防ぐことがで	ででは日々手口が巧妙化でる。不審電話防止装置にでき、万が一被害に遭ったとができるため必要性が				
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	販売を新たに実施し 装置設置者の被害	たことで販売 防止効果は高	、令和3年度からは出張 数は増加している。 いものの、高齢者世帯の 削減にまでは至らない。					
C	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	総合計画の犯罪発	生件数の抑制	に対する事業である。				
K / 和	評価	施策への	・目標達成度	よると装置設	設置者の被害防止効果がか						
			今後の方向性□拡充	■現状維持	時□改善・効率化	□縮小 □終	期設定 □休止・廃止				
世界の表現の表現を表現である。											

13.1		1713	Z (13·1	ואלדוטו		手扔手术们画力						(13)	
	会	計名			担当	4部 生	活安全部						
	一般	오 会計	<u>† </u>	かる かんこう かいこう かいこう かいこう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしゅう かいしゅ かいしゅ かいしゅ かいしゅ かいしゅ しゅう かいしゅ しゅう いき かいしゅ しゅう いき かいしゅ しゅう いき	全啓発事業	Ī				担当	4課 く	らし安心課	
款	:	項	<u>=</u>	人四义.	エロルデネ	•				担当	9係 交	通防犯係	
2		1	15										
		総合	合計画	分野	福祉安全								
			策体系	基本施制									
Р				施策の内		安全意識の高揚	T /2		1 0 + 1	7 - 1	£1 #0 00 #5	0 = 2 × × × × ×	
L A Z	A 事 業 概		自		で全の啓発活動 <i>の</i> 即止を図る。)実施等により、	交通	主たる内容	〇交道 〇子 & 〇交道 〇交道	通安全作 ぎも・高 毎安全D 通安全教	品展の開作	車愛知県大会 出	出場支援
01	要	<i>I</i> ÷-	関連計	西 第11	次刈谷市交通安:								
画		賞 -											
\vee		ゖ	根拠法	令 刈谷	市交通安全条例。	、刈谷市交通安全	教育指	自導負設置!	要綱、刈	谷市交通	通指導員設	世世 世紀 世	
			対象者	市民				事業期間	当		~		
		実	E施方法	■直	営 口委託 口	指定管理 口補助	り・助成	戈 □その(也				
			2	年度実績		3年度実績		4	-年度実績	±		5年度計	由
		· 交子 の 高 の	通安全(ども自 り 参者自 り 参加 「	医車愛知県	催 - ・ 交通	安全市民運動の実 安全作品展の開催 5 自転車愛知県大 ロー中止 皆自転車愛知県大 ロー中止 安全啓発活動の実	会へ	・交通の ・交子の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の 高 が き が き が き が き が う り う う う う う う う う う う う う う う う う う	作品展の 転車愛知 転車愛知	開催 県大会・ 県大会・	へ へ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	者自転車愛知	か開催 知県大会へ 知県大会へ の実施 開催
	B 家庭、地域、企 故件数の平均5.04				平均5.0件を下回る						0年間の人		
D	実 績	Ē	課題	交通安全	全意識を高められる	るよう啓発活動を効	果的に	行い、交通			らなる減少		
0				į	指標名称(単位)		-		実績			目標	
)		成身	1 表語	通事故死傷:	老数 (人)			2年度	3年		4年度	5年度	7年度
\wedge		成3 指標		すい にあっ 月~12月	百数 (八)			653		657	489	480	450
		成男		事故件数	(件)			556		534	425	410	380
実施		指標 ※1月~12月 人口1,000人当た 刈谷市 2.8件					4年中) 大 2.5		北市 3.2	·····································	知立市 2	. 6件 高汐	兵市 2.6件
V					2年度 (決算)	3年度 (決算)		ト年度 決算)	5年 (予算			4年度 事業費内訴	
	事業費①			1 1	3, 105	3, 162		2, 314	2	8, 884			814, 211 円 991, 950 円
	財特定財源				0	0		0		0	報償費 需用費 役務費	1, 1 1	00, 281 円 76, 880 円
					3, 105	3, 162		2, 314	2	8, 884	使用料及	なび賃借料	45, 100 円
	業 職員人件費 ② 5,226					4, 921		4, 894		5, 741			
	ス 総事業費 (1+2) 8,331 8,083						7, 208 34, 625						
	全体事業費(単位:千円)							4年度特定	財源名称	7			
		建設事業		4年度まで	の累積事業費	0							
		業	6	6年度以降	の事業費見込	0							

_									
	:	会	計名				担当部	生活安	全部
	-	-般	会計	交通安全啓発事業			担当課	くらし	安心課
	款]	項目	人			担当係	交通防	犯係
	2		1 15						
				各視点からの評価			評価の	理由	
			必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	交通安全意識の高 は高い。	揚を図るた	め、啓発	事業を行う必要性
	4		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	警察、地元企業、 啓発をしている。	地域と緊密	に連携する	ることで効果的な
(D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	交通事故抑止のた であり、市が中心と る。			
,		評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	啓発活動を通じて なまちづくりに寄与		数の抑止に	こ努め、安心安全
				今後の方向性 口拡	充 ■現状維持	・ □改善・効率化 □	□縮小 □	終期設定	口休止・廃止
	₩ ✓		交通)	レールの遵守を呼びかけ、交通安全	意識の向上及て	「交通事故抑止に努め	る 。		

13 1			~ \ '	י טויכ		л ш / /	2 - 16 -	手切手木山価フ						(15	2017
	会計名 担当部 生活安全部 一般会計 真齢者完全運転支援装置設置費補助事業 担当課 くらし安心課														
款 項 目										出田車名	¥	担当	課く	らし安心課	
款	T:	項		同困	נ מריו	义土总		液衣但改造	1貝1	田卯尹ョ	K	担当	係 交	を 通防犯係	
2		1	15												
		公公	合計画	<u> </u>	分野	福初	上安全								
			田田 策体系		本施領	防狐]・交通	安全							
Р		נשנו	水平木	施	策の内	容 地域	成の安全	性の強化							
٢								·とブレーキの踏。 i止する。	み間					自動車に後付 進等抑制装置	
L											及び設	置費補助	助を行う.		
	А		B							主	〇補助]率 9/ !額 6万			
А	事									た。		THE OF	.,		
	業									主たる内容					
Ν			的							容					
\wedge	概														
計	要														
画		皇	関連	計画											
\ \		位置づけ	根拠	法令	刈谷ī	市高齢者	安全運輸	运支援装置設置費	補助金	企交付要綱					
v			対象者	当	65歳」	以上の高	齢者			事業期間	令 令	和元年度	~	令和5年度	
		9	実施方	法	口直:	営 口委	託 口打	旨定管理 ■補助	り・助反	戈 □その作	也				
				2年度				3年度実績			.年度実績			5年度計	画
				数 176 廃か <i>に</i>		⊭≠.+÷+	• 補助件	‡数 61件		・補助件数	9件		•補助	10件 10件	
						旨を拡大 65歳以									
				こ変更											
	В				ீத் ப.ஜ	火み 問 潰し	\ 刍 杂 准 刍	空切割 生器 を設置す	- ス殴に	補助全を なり	ナオスニレ	で、技器	の普及促	進乃八三齢老	の安全運転へ
	事	の意識高揚を図ることができた。						少いい に	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	19000	(、衣臣	07日及此	歴 及 い 同 圏 泊 い	//女王连和 、	
			,,,,,												
	業			#	制度内容	字について	こ、引き網	売き周知を図る必要	がある	0					
D	実		課題												
	績														
0					扫	旨標名称	(単位)		-	0.左连	実績		4 左连	日本	
		活動	動 安	全運動	云支援*	装置の累	計補助的	牛数		2年度	3年		4年度	5年度	7年度
\land		指	標(· 工是 · · (件)			m-21			427		488	497	507	_
		活動指													
実											1			<u>I</u>	<u> </u>
扩			市との												
施		比較検証													
\vee			単位	: 千円	3	2 ^年 (決	F度 質)	3年度 (決算)	1	は年度 決算)	5年 (予算			4年度 事業費内部	2
		事業費①		(沃	异) 6, 500	2, 399		汉异 504	(丁厚	600		: 信	504,000 円		
	С	14-4-21/2				·					負担金、 交付金	補助及び !	504,000 円		
	事	財 特定財源			2, 217	764		0		0	~ 	·	.,		
	業			4, 283	1, 635		504		600						
	← □	職員人件費 ② 1,493			1, 136		1, 129		765						
	ス 総事業費 (①+②) 7,993 3,535				1, 633		1, 365								
	全体事業費(単位:千円) 0					4年度特定	財源名称	7							
	建 2年度までの累積事業費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0														
		事業 6年度以降の事業費見込				0									

				1011002	'		(19:1-1-)
	会	計名				担当部	生活安全部
-	一般	会計	高齢者安全運転支援装置	是記書典	油田車 業	担当課	くらし安心課
款		項目	同即有女王建拟义族表唱	1改旦貝	們別爭未	担当係	交通防犯係
2		1 15					
			各視点からの評価			評価の理	!由
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	普通			装置は事故防止に有効で 5止対策として、事業実施
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	申請手続きを装置を簡略化し、効率的		ることで市民の事務手続き いる。
ЕС	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	高齢運転者への交 当である。	通事故防止対	†策として、事業実施は妥
K < 評	評価	施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	装置設置を促進す る。	ることで交通	殖事故の抑止に寄与してい
			今後の方向性 口拡充	■現状維持	寺 口改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 >		近隣市	市町村の動向を見ながら、今後の事業績	継続性につい	いて検討を行う 。		
		1					

15 1		1 12	~ \ 13		X 01			'					(1.5	
	会	計名									担当	当部 生	E活安全部	
	一般	会計	t	ᆸᆂᆖ	-			부미뉴ㄹ	1 ₩		担当	は課 く	らし安心課	
款		項		日料	早川	ハルメッ	ト購入費額	⋕IJͿ≒	尹未		担当	4係 交	透防犯係	
2	_	1	15											
				分	野	福祉安全								
			合計画	其本		防犯・交通	安全							
		施	策体系	施策の										
Р							開入費を補助す	<u>ス</u> ニ		7告1	પ્ર F 18≜	まい下及れ	Ĭ65歳以上のī	市民を対象
							用を促進し、自						の購入費補助	
L							なの被害軽減を図			〇補助]率	1/2		
	Α								÷	〇上限	!額 2,	000円		
Α	#													
	事								主たる内容					
Ν	業		的											
	概													
\wedge														
計	要													
		位	関連記	+画										
画		位置づけ	根拠沒	± <u></u>		白転車用へル	 メット購入費補助	h 全 态 /:	+亜郷					
\vee		.,						リ亚又下						
			対象者	7 方	裁以上	-18歳以下およ	:び65歳以上		事業期間	司 令和	和3年原	隻 ~	令和5年度	
		身	ミ施方 法	去	直営	□委託 □:	指定管理 ■補助	か・助原	戊 □その	也				
			2	2年度実統			3年度実績			上 年度実績			5年度計	画
			_	- 1/2/(#		• 補助5	対象個数 1,085個	固	補助対象			• 補助	対象個数 2	
	В						入した際に補助金を	交付す	ることで、	自転車乗車	時のヘノ	レメット着	用促進及び安全	全運転意識の
	事	向上を図ることができた。												
	業													
				補助	制度の	の内容について	引き続き周知に努め)、補助	利用促進を	図る必要が	ある。			
D	実	į	課題											
	績													
					+151	票名称(単位)				実績個	直		目標	標値
0					扫印	宗石孙(毕世)			2年度	3年	芰	4年度	5年度	7年度
		活動		転車用へ	ルメ	ットの累計補	助対象個数(個)		_	- 1.	085	2, 150	4, 150	
\wedge		指標											.,	
		活動指標												
実		184	示											
			市との											
施		比較検証												
						2年度	3年度		1年度	5年	臣		4年度	
\vee			単位	:千円		(決算)	(決算)		· /2 決算)	(予算			事業費内訴	
		事業費 ① 0		2, 055	``	2, 064		4, 000		計 2, 0	63, 500 円			
	0				2, 000		2, 004		1, 000		補助及び。	000 F00 FF		
	С	財 特性的源		0	878		754	2	2, 000	交付金	2, 0	63,500 円		
	事			0	1, 177		1, 310		2, 000					
	業	* **				1, 177		1, 510		2, 000				
	職員人件費 ② 0			3, 407		3, 388	(3, 062						
	総事業費(①+②)				5, 462		5, 452	-	7, 062					
	ス	T I I I I				-	·		·					
ト 全体事業費(単位:千円) 0							4年度特定							
		建設事業		4年度ま	での	累積事業費	0		車乗車用へ 事業費補助		着用			
		業		6年度以	降の	—————— 事業費見込	0		尹 不貝們以) <u> </u>				
							1							

10 1	会計名 担当部 生活安全部											
	会	計名				担当部	生活安全部					
_	一般	会計	自転車用ヘルメット購	入毒補助	重 業	担当課	くらし安心課					
款	J	項 目	日和平用・ハン・ノー・納	八貝冊明	尹 木	担当係	交通防犯係					
2		1 15										
			各視点からの評価			評価の理	曲					
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	普通	部損傷を防止するこ	とは被害軽減	・ルメットの着用により頭 なのために有効であること っため事業実施は必要であ					
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	郵送による申請を可 要がなくなり、窓口		、申請者が来庁をする必 ・図ることができる。					
	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	自転車利用者の被害め、市が実施するこ		を重の安全な利用促進のた する。					
K < 評	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通			ることで自転車乗用中の 安全なまちづくりの推進					
			今後の方向性 口拡張	充 ■現状維持	専 □改善・効率化 □	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止					
価 /		愛知県、	近隣市町村の動向を見ながら、今行	多の事業継続性	生について検討を行う。	,						

13.1		1/2	/ 12.1	ואלדום	11 m/ /3 m /6 =	学奶学术!! 個 2	<u> </u>					(15)	2017
	会	計名							担当	部生	活安全部		
	一般	会計	7	大路中。	人坛 凯敏世	中来				担当	課く	らし安心課	
款		項 E	<u> </u>	《迪女》	全施設整備	争耒				担当	係 交	通防犯係	
2			5										
				分野	福祉安全								
			計画	基本施定									
		施策	体系	施策の内									
Р					全施設の設置や		る危		地区	からの	要望等に	基づき道路安	'全灯や道
L	^			険な道路	を主心成の設置で 格安全灯の取替を 安全確保と交通事	·行うことにより					没置する。		エハで追
^	A 事	E	∃					主た					
	業	ó	ሳ					主たる内容					
	概		פו										
/\													
計	要												
		位	関連計i	画									
画		賞	艮拠法:										
٧		.,	象者	市民				事業期間	39		~		
					*		- 0						
		美	施方法		営 口委託 ロ技		リ・助り	え 口その(-			_
		+# N/r		年度実績 照明設置	9基•道路安	3年度実績	2#	<u>4</u> ・道路安全	上記 上記 上記 三		甘、光吸	5年度計 安全灯設置	
			「少坦!! S反射針		9昼・追崎5 46基・横断步			・追め女王・横断歩道				女主灯設直 歩道照明設置	6基 18基
		(R1	繰越分)	・道路安	そ 全灯機器取替	18基	• 道路安全	灯機器取	替 20	基・道路	安全灯機器耳	文替 35基
		・歩道	照明炸	丁設置	6基・道路反		25基	• 道路反射	鏡設置	14	基 ・道路	反射鏡設置	60基
					(R2繰) - 歩道昭	越分) 3明灯設置	6基						
					9.6%	(う)が配置	- VAL						
	В			地区要望	 望を受けて現場調査		 鏡など	の交通安全が	施設を設置	すること	で、道路に	こおける交通事	事故防止対策
	事	成	果	を図るこの	とができた。								
	業												
				施設設証	置後、不具合等は早	早期に修繕し適切な	維持管理	理を図る必要	要がある。				
D	実	課	題										
	績												
					指標名称(単位)				実績個	直		目標	標値
0								2年度	3年	度 4	4年度	5年度	7年度
\wedge		活動 指標		₿安全灯、 【(基)	横断歩道照明及(び道路反射鏡の累	計管	5, 386	5,	477	5, 536	5, 620	5, 750
/ \		成果	交差	点付近の	人身事故発生件数	数(件)		284		288	229	200	160
実		指標	[※ 1,	月~12月 人口1.00	0人当たりの交差	点付近の人身事	<u> </u> .故発生	件数(件)	<u> </u> (令和4	 年中)			
			との	刈谷警	察署管内(刈谷	市) 1	. 5件	碧南警察	署管内	(碧南市			
施	比較検証 安城警察署管内(安城市·知立市) 1.							西尾警察	署管内	(西尾市)	1.6件	
		د .	¥/÷•	<u> </u>	2年度	3年度	4	-年度	5年	度		4年度	
V			単位: ———	TH	(決算)	(決算)	l .	夬算)	(予算			事業費内訴	
		1	事業費	1	17, 031	21, 976		19, 297	29	9, 850	<u></u> 工事請負		96, 750 円 96, 750 円
	C	財	特定	門源	3, 643	3, 235		0		0			
	事	源	一般	段財源	13, 388	18, 741		19, 297	29	9, 850			
	業コ	職員	員人件	費 ②	4, 106	4, 164		4, 141	(3, 827			
	コス	総事	業費(1+2)	21, 137	26, 140	23, 438 33, 677						
	۲	建	全任	本事業費	(単位:千円)	0		4年度特定	財源名称	7			
		建設事業	4	・年度まで	の累積事業費	0							
		業	6	年度以降	の事業費見込	0							

T)	5세5年度(5세4年度評価)刈台中事務事業評価ソート (株式乙)												
会計名 担当部 生活安全部 一般会計 カンスロック た こい 軟 (井 市 光)													
	<u>一</u> 船	会計	交通安全施設整備事業			担当課	くらし安心課						
意	欠	項目	人			担当係	交通防犯係						
_2	2	1 15											
			各視点からの評価			評価の理	l a						
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	交差点など道路に 施設を設置すること		は は は は は は は は は は は は は は は は は は は						
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	各地区の状況や要 行っている。	望に基づき、	必要性を判断して設置を						
C	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	交差点等の道路に 要があり、市が関与		基故防止のため設置する必 3当である。						
K へ 評	価	施等への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	交通安全施設を設 点などにおいて交通		変でである。 予与している						
			今後の方向性 口拡充	■現状維持	時□改善・効率化□	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止						
	□ 設置数が増加しており、老朽化した施設の更新、事故で破損した施設の早期修復など、機能を落とさないよう適正な管理が必要となる。												

13.11		' ' '.	× \	IJη.	十十次	ים פיל לשודם	1学勿学未可巡し	<u> </u>					(13)	IIV 1 /			
	会	計名									担	当部 生	活安全部				
	一般	会記	 	Ţ	t 左 t旋	護対策事:	***				担	当課(らし安心課				
款		項		人	惟推	度 刈	未				担	当係市	ī民相談係				
2		1	14														
		4.15	A = 1 =	_ [分野	福祉安全											
			合計區		基本施制												
		施	策体系	\leftrightarrow \vdash		容市民相談											
Р				IJ			ジルス ·擁護し、自由人権	思相			佐 擁謹,	这登のため	の各種事業を	行う			
						易揚を図る。				^	TEDEDE	L 76077207	0 7日往子木と	. 11 20			
L																	
	Α		目						÷								
Α	事								主たる内容								
	-								る								
Ν	業		的						容								
	概																
/ \																	
計	要																
画		位	関連	計画													
		位置づけ	根切	法令	人権:	————— 擁護委員法											
\vee		.,				地位女员丛											
			対象	者	市民				事業期間			~					
		9	実施方	法	■直	営 口委託 [□指定管理 □補助	か・助成	な ■その(也							
				2年	度実績		3年度実績		4	年度実	績		5年度計	画			
		・宝	さが			会(5月)・宝さ		(5月)				5月)・わく					
		で	啓発:	活動	【中止】	で配	8発活動【中止】		で啓発活	動		で啓	発活動				
					委員の日 ∣(12月)		人権擁護委員の日」 人権週間」(12月)に		月))・「人権擁護委員の日」(6月))・「人権擁護委員の日 投 「人権週間」(12月)に特設 「人権週間」(12月)								
			ス権: 談所		(12 月)		C惟週间」(12月71~ 炎所開設	1寸改	相談所開		2 <i>月</i> /1~1			ガハー付政			
		• 福	祉健.	康フ:		バルで・福祉	上健康フェスティバ				ティバル			ティバル(10			
							学生に1日人権擁護		月)で啓発		-		「人権週間」(12月)に特設 相談所開設(0)・福祉健康フェスティバル(10月)で啓発活動				
					舌動【中 • 母夸馬		属し啓発活動【中止 内幼児園・保育園で		・市内幼児 紙芝居を				権 │・市内幼児園・保育園で人権				
					- 休月屋 施(1月)		1切光園・保育園で 5居を実施(1月)	八惟	拟た店で	大心 [+111	和人	.冶で天心(11)	~2 <i>月</i>)			
	В				コロナ社	過において啓発	舌動が制限される中、	感染防	止対策を講り	〕、可能	な範囲で	大権啓発の	普及に努めた。				
	事		成果														
	業				現在、小	小学校入学前の3	幼児園・保育園児 (5)	歳) へ の	の啓発活動を	中心に1	行ってい	るが、一般的	りに人権擁護委	員という認			
D	実		課題	矢	旧度が低し	いため、人権擁護	獲委員の認知度を高め	るため	の啓発等が』	必要であ	る。						
	績																
	11.50				+		L)			実統	責値		目標	標値			
0					1	旨標名称(単位	<u>1</u>)	Ī	2年度		丰度	4年度	5年度	7年度			
		活		人権挧	護委員	数(人)			11		11	11	11	11			
\wedge		指									''		''				
		活指		人権組	送送居の	活動回数(回)			3		10	0	33	33			
実		fe/	示		人権擁	護委員による	幼児園児・保育園児	 見を対象	象とした人	上 権数育	は、碧淮	#5市の中で	 も、刈谷市とも	n立市だけ			
		他	市との	7			組みが図られている		<i>3</i> (2 0 /2/(E37 17		4011100 1 C	071111111111111111111111111111111111111	H			
施	比較検証																
-						2年度	3年度	<u>и</u>	↓年度	5,	 年度		4年度	_			
\vee			単位	1:千	·円	(決算)	(決算)		決算)		H 反 S算)		事業費内訴)			
					<u> </u>			()		()		4		529, 535 円			
			事業	費	(1)	65	6 662		630		660	報償費		250,000 円			
	С	財	4	寺定則	才源		0		0		0	旅費	_	3,440 円			
	事	-										□ 需用費 ● 田全	ー 補助及び	45, 695 円			
		源	-	一般則	才源	65	662		630		660	文付金		230, 400 円			
	業	F	部員 人	. 件書	2	2, 24	0 2, 271		2, 259		2, 296	7		,			
	\Box										-	4					
	ス 総事業費 (①+②) 2,896 2,933						2, 889 2, 956										
	全休事業費(単位:千円) 0								財源夕	, 称							
	建							小子这切比	. 70 II/N 🗀	יניורו							
		三	Z in	4年	度まで	の累積事業費	0	0									
		業		67	10000000000000000000000000000000000000	 の事業費見込	0	1									
				04	- 区以阵	ル尹未貝兄込	U					1					

13 1		<u> </u>	- (13 1		31 lla / /3 la /P =	手扔手术III 區 2						(15)	2417
	会計名 担当部 生活安全部 一般会計 担当課 くらし安心課 おしましましま センダー・ファイン (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2												
		会計	- 7	אַ חג ון	空田中本					担当	当課く	らし安心課	
款	T	項		仍犯(7)	官理争耒					担当	当係 交	通防犯係	
2	_	-	14									通防犯係	
	\dashv	•		分野	福祉安全						^	N 0. (N ±2.	
		総合	画信	基本施									
		施第	長体系	施策の内									
Р						性の強化 ・、街頭犯罪の抑.	1 た			ルエの維	:	系る修繕等	
				図る。	を辿り こ日吐し	・、14 頭がみをソカル	ш.с		רואן ו	「〉、 ○ノ 小田	付日生には	かる で 音 中	
L				— •									
	Α							Ť.					
^			Н					エた					
	事							主たる内容					
Ν	業		的					容					
	概												
/ \													
計	要												
画		虚	関連計	画									
Ш		位置づけ	根拠法	수									
\vee								±₩#08	В				
		>	対象者	市民				事業期間	司		~		
		実	施方法	■直	営 ■委託 □打	省定管理 口補助	り・助原	戉 □その作	也				
			2	年度実績		3年度実績		4	年度実績			5年度計	画
		・電気	5 料	13, 269千				・電気料	16, 827		・電気		
		修約	繕料	565∓	· 門 ・修繕料	科 721千円		• 修繕料	1, 350	千円	・修繕	料 1,78	2千円
	В			不灯時の	の修繕等、防犯灯の	D管理を適切に行い	、街頭	犯罪の抑止を	を図ること	ができれ	た。		
	事	Þ	 成果										
	業												
				電力会社	性の実施する電柱科	多設等に合わせ、灯	「具の移	設をもれなく	〈行う必要	がある。			
D	実	- E	果題										
	績												
				1	指標名称(単位)				実績個	直		目標	聽值
0]	日际口协 (羊瓜)			2年度	3年	隻	4年度	5年度	7年度
		成果			(件)※刈谷署記	忍知件数		775		662	669	650	610
\wedge		指標		月~12月	<u> </u>								
		活動 指標		2灯数(基)			8, 486	8,	532	8, 558	8, 623	8, 750
実		1817	<u>π</u>	防犯灯設	置数(令和4年度	(表)							
			ちとの	碧南市3,			尾市約1	11,800基	知立市	4, 723基	高浜	市2,448基	
施		比較	交検証										
-					2年度	3年度		1年度	5年	臣		4年度	
\vee			単位:	千円	(決算)	(決算)		· - 	(予算			事業費内訴	
			事業費	<u> </u>	13, 771	14, 868		18, 176		0, 168	合		76, 348 円
			尹未貝	<u> </u>	13, 771	14, 000		10, 170		J, 100	需用費		76, 348 円
	С	財	特定	E財源	0	0		0		0			
	事	-	6	n. D+ \Œ	10 771	14.000		10 170	0/	1.00			
	業	源	一形	9財源 —————	13, 771	14, 868		18, 176	20), 168			
		ಾ	員人件	費 ②	2, 613	2, 271		2, 259	-	1, 531			
		//\/=	- 444	(A A)	10.004	17.100							
	ス	総事	·美賀(———	(1)+(2)	16, 384	17, 139	20, 435 21, 699						
	全体事業費(単位:千円)							4年度特定	財源名称	7			
	1	建											
		建設事業	4	+ 牛皮まで	の累積事業費	0							
		業	6	6年度以降	の事業費見込	0							

10 1		1/2	. (151		7.00.64	学切学术に置う						(15)	2017	
	会計名 担当部 生活安全部 一般会計 担当課 くらし安心課 おしましま セストロス													
	一般	会計	<u>/</u> -	打 百百尺七?	ロカメラ祭	田車 丵				担当	果く	らし安心課		
款		項		可 少只 (7) (心カア ノ目	任于木				担当	系 交	通防犯係		
2		1	14											
		松合	計画	分野	福祉安全									
			[体系	基本施策	ちゅう	安全								
Р		ルビ外	マイン	施策の内	容 地域の安全	性の強化								
						に管理し、まち	の安					カメラの維持	管理に係	
L				全性を確	催保する 。				る保守	· 点検及で) 修繕等			
	Α		_					_						
Λ								主た						
, ,	事							主たる内容						
Ν	業	ſ	的											
	概	·												
/\														
計	要													
画		位置	関連計	画										
		位置づけ	根拠法:	令										
V		Ż	可象者	市民				事業期間	門		~			
							h. Bhct							
		夫	施方法		宮 ■安武 □1		」・助政			=		C 在 de a la	_	
		· 電気		年度実績 6,953千円	· 電気料	3年度実績 4 4,687千円		<u>4</u> • 電気料	年度実績 6,096千		・電気	5年度計 料 6,561 F		
		· 电》		319千円				・修繕料	242千		电风			
		• 委言		0, 459千円			-	• 委託料	36, 560 +	円	• 委託			
)													
	В			街頭防狗	『カメラの点検、修	修繕などを行い、維	持管理	を適切に行う	うことがで	きた。				
	事	月	以果											
	業			마는 YD 그는	/ このFD.空よった*	LL S47 ヘルー ヘル 佐笠	+ 10 181	₩ 	<u></u>	1- W 4 T	**	ニー・ナンノ ツェ	5 1 £ + 7	
	実	=0	n = =	かない	* フの設直から午餐	女が経つにつれ修繕	貸用かり	増加り るため	の、計画的	川二修槽及	ひ史新を1	けつていて必多	きかめる。	
		部	題											
	績								⇔ /±/	±			5./ .	
0				į	旨標名称(単位)		F	2年度	実績位		1年度	目標 5年度	<u> 7年度</u>	
		活動	往頭	防犯カメ	ラ設置数(台)									
\wedge		指標	*	他課設置	分を含む			1, 222	2 1,	250	1, 277	1, 300	1, 346	
		成果			(件)※刈谷署記	忍知件数		775	5	662	669	650	610	
実		指標	<u> </u>	月~12月 人口1 00	0人当たりの犯罪	■発生件数(令和 ■発生件数(令和	<u> </u> 4年由)							
		他市	うとの			.0件 安城市5.5		尾市4.5件	知立市	6.6件 7	高浜市4.	8件		
施			検証											
-					2年度	3年度	1	·年度	5年	色		4年度		
\vee			単位:	千円	(決算)	(決算)		·牛皮 夬算)	(予算			事業費内訴)	
			事業費	<u> </u>	38, 395	37, 817	(1)	44, 540		5 718		計 44,5	40, 377 円	
	С				00,000	07, 017		77, 070			報酬		48, 493 円	
		財	特定	財源	0	0		0			職員手当 旅費		94, 678 円 35, 720 円	
	事	源	—————————————————————————————————————	 別源	38, 395	37, 817		44, 540	2	5 718	需用費	6, 3	37, 404 円	
	業					·					o			
		職	員人件 ———	費 ②	4, 480	3, 785	3, 765			3, 062	火川什 及	い見旧付 /	υ τ , τ υΔ Π	
		総事	業費(1+2)	42, 875	41, 602		48, 305		8, 780				
	ス				 (単位:千円)	0			ままれても	7				
	7	建						十十反付比		,				
		建設事業	4	年度まで	の累積事業費	0								
		業	6	年度以降	の事業費見込	0								

15 1		1/2	(13.1	וארדוט	11 m2 /3 m · P ·	产奶手术 II 個 2	' '					(15)	2017
	会計名 担当部 生活安全部 一般会計 担当課 くらし安心課 N 1 75 121 カンスランのでは、カンスターのでは、												
	一般	会計	7	+ xn +	, _ =n.==.+	ᅄᆂᄴ				担当	盆課 く	らし安心課	
款		項[زا 📑	方犯刀。	メフ設直佣	即争耒				担当	係交	通防犯係	
2	_		14										
				分野	福祉安全								
		総合	計画	基本施定									
		施策	体系	施策の内									
Р						ラの設置を促進	1		一宁	担増の	生 合住空(の駐車場及び	計論性へ
L	^			自動車関]連窃盗(自動 車	「盗、部品ねらい 「盗、部発生を抑	、車					の駐車場及びの一部を補助	
Λ	A	E	∄					主 た					
	事							主たる内容					
1 4	業	É	的					容					
\wedge	概												
計	要												
画		(]	関連計	画									
		置づけ オ	退拠法:	令 刈谷	ーーーー 市防犯カメラ等	 設置補助金交付要	 E綱						
V		χ̈́	対象者	市民				事業期間	9 平原	艾24 年	E度 ~ ·	 令和 5 年度	
		実	 施方法	口直		指定管理 ■補助	か・助成	こその作	也				
			2:	 年度実績		3年度実績		4	年度実績			5年度計	由
		補助	<u>一</u> 加件数		• 補助作	+数 4件		補助件数		•	• 補助·	件数 4件	
				ラ設置台数		コメラ設置台数		防犯カメ		数 0台		カメラ設置台	3数 8台
	J												
	В				ページ、窓口、電詞 もらうことができが	舌において防犯カメ -	ラ設置剤	補助制度の₽	内容を業者	等へ適切	別に案内し、	補助制度の利	引用について
	事	成	果	1英司 して	057228.627	-0							
	業			1-151-16-1				ded also as a second		~			
				補助制度	支相談後の設直計	画を把握し、年度内	引に適切!	こ制度利用な	いできるよ	つに労≬	つる必要がる	ある。	
	実	課	題										
	績												
0				‡	指標名称(単位)				実績値			目標	
		\ 	BL U					2年度	3年月	麦	4年度	5年度	7年度
\wedge		活動 指標		カメラ設	置台数(台)			0		11	0	8	8
		成果指標	自動	車関連盗 ^の 月~12月	件数(件) ※	川谷署認知件数		69		69	77	72	60
実			•		連窃盗認知件数	(件)(令和4年	中) ;	※刈谷市分	_ は刈谷署	認知件	l ·数		
			との	刈谷市	77件 碧南市	35件 安城市	89件	西尾市	104件 知	1立市	50件 高	浜市 23件	
施		比較	検証										
		i	単位:	· 壬田	2年度	3年度		年度	5年	度		4年度	
V					(決算)	(決算)	())	(算)	(予算			事業費内訴	
		-	事業費	1 1	0	1, 755		0	2	2, 000	Ξ	·計	0円
	С	財	特定	財源	0	0		0		0			
	事	源	一般	段財源	0	1, 755		0	2	2, 000			
	業	職	員人件	費 ②	373	379		376		383			
		総事	業費((1)+(2)	373	2, 134	4 376 2, 383						
	之 全体事業費(単位:千円)							0 4年度特定財源名称					
	建 4年度までの累積事業費 0 年度以降の事業費目込 0												
		事業											
			10	一人员以降	の事業費見込	0	1						

10 1		1/2	۲ (اع،	ואלדוטו	J 1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I			1					(13		
	会計名 担当部 生活安全部 一般会計 しましま 担当課 くらし安心課 大番目転車等整理事業 セスタールの表別を担係します。														
	一般	会計	- 4	步罢白	二古生	敕 I田	車業				担当	課く	らし安心課		
款		項		以回日	松牛守	登 垤	尹未				担当	係 交	通防犯係		
2		1	15												
		4//\	> ≕ப்கர்	分野	福祉	安全									
			合計画 策体系	基本施制	策 防犯	· 交通	安全								
Р		มนร	不平元	施策の内	容 地域	の安全	性の強化								
L A N	A 事業概		目的	全と良好	子な都市環 目転車整理	境を確	を撤去し、通行。 保する。また、 指導により、駐	駐輪	主たる内容	〇放置	自転車	の整理指 等の撤去、 協議会の「	、返還及び処	1分	
↑ 計	要														
		位	関連計	画											
画		賞-	根拠法		古白転車等	生の物品	 置防止に関する条								
\vee		.,			11 D TA T	子マノルスは	三 四 正 に 民 チ る 木	נימי	== ₩##DE	38					
		,	対象者	市民					事業期間			~			
		実	施方法	■直	営■委請	ť □ž	旨定管理 口補助	か・助原	戊 口その何	也					
				年度実績			3年度実績			年度実績			5年度計		
			去台数 還台数	778台 105台		撤去台			·撤去台数 ·返還台数			及び	自転車等の指 処分を実施 車対策協議会		
	B	E	 过果				亘等を一ツ木保管場 対去により都市環境				輪場の美	そ化と効率に	的な駐輪場の和	刊用を促進で	
	事業	,													
D	実績	Ē	果題		手にあった び放置自転!		は路上に放置される で図る。	ことが	あるため、[目転車利用	者へ鍵が	いけの徹底:	を周知すること	とで、盗難被	
					指標名称	(単位)				実績値			目標	票値	
0		\ - -	4 11 m						2年度	3年		4年度	5年度	7年度	
\wedge		活動指標		置自転車の	撤去台数	(台)			778	3	811	824	850	900	
実		指標	五												
施			市との 茨検証												
\vee			単位:	千円	2年 (決算		3年度 (決算)		1年度 決算)	5年 (予算			4年度 事業費内部	}	
			事業費	i 1	36	6, 869	37, 205		41, 566		3, 513	<u>合</u> 報酬	計 41,5	565, 519 円 025, 984 円	
	C	財特定財源				106	100		98		110	職員手当 旅費	4等 2	205, 195 円 39, 520 円	
	事業	源 一般財源				5, 763	37, 105		41, 468	43	3, 403	需用費 役務費		900, 420 円 22, 760 円	
	未二	職員人件費 ②					3, 785		3, 765		3, 062	委託料	39, 3	871,640 円	
	ス 総事業費 (1+2) 40,975 40,990						0 45, 331 46, 575								
全体事業費(単位:千円) 0 4年							1 1 2 1 3 1 3 1 2 1 3								
	2 設 4年度までの累積事業費 0 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第								0 放置自転車移動費収入						
		耒	(6年度以降	の事業費見	記	0								

10 1				10 1 1/20	7 7 0 1 1 2		- '					(13	
	会	計名			担当的	3 生	活安全部						
	一般	会計	۔ ا	六洛立。	人	車業				担当記	果 <	らし安心課	
款		項		义进女.	全教室開催	尹禾				担当例	茶 交	 ₹通防犯係	
2		1	15										
	_		<u> </u>	分野	福祉安全								
		総合	合計画	基本施第									
		施領	策体系	施策の内									
Р						活動の推進]催し、交通ルー	п.		六活	空 人粉芒	北省吕	が、園児、児	日帝ひが古
					で通女王叙至で用 と指導し、交通事		<i>.</i>					か、園児、デ 全教室を開催	
L				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	一月寺し、人歴子	т с илт у о о			関い口 4	C 73 3610	人	工	£ 7 ° 0 °°
	Α		_										
^								王					
\cap	事							主たる内容					
N.I	業		ά b					内					
1 4			的										
\wedge	概												
計	要												
ēΙ			11年11	西	か 川公士 古语ウィ	ᄾᆗᅜ							
画		置し	関連計		次刈谷市交通安全	主計 画							
\vee		づけ	根拠法	令									
V		3	対象者	幼児	、児童、生徒及び	び高齢者等		事業期間			~		
							h 0+c	2 113 121					
		尹	E施方法			旨定管理 口補助	リ・別点						
				年度実績		3年度実績			年度実績			5年度計	
				の開催		教室の開催		- 5歳児教室			交通安	全啓発事業	へ移行
				☑の開催 ☑ 学前)数5		教室の開催 (入学前)教室 <i>0</i>		· 4歳児教室		字の関係	<u> </u> ¥		
				マラック 教皇 室の開催		(ハテミ)が至い 『教室の開催		自転車教		土の川川	†		
			行教室			対室の開催		• 歩行教室					
	В					105回(約3,900人					を37回(約3,500人)、	高齢者対象
	事	F.		の交通安全	全教室を3回(80人)、保護者対象の3	父迪女的	全教至を2回	(13人) 開	惟した。			
	業			新型コロ	コナウイルス感染拡	大防止への配慮を	しなが	ら、効果的な	よ内容を継	続して行え	えるよう	にする必要が	ある。
D	実	1	課題										
	績		,,,,,_										
	順								実績値	与		l nt	票値
0				‡	指標名称(単位)		-	2年度	3年月		 年度	5年度	7年度
		成身	日 	ごもの死傷:	去数 (人)							り十皮	1 十 反
\wedge		指標		月~12月	H 34 \/\/			21		46	37	-	-
		成身		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	者数(人)			79		58	50	_	_
実		指標	票 ※1	月~12月									
		/ıh=	± 1- 10			4年中)刈谷署管			者の死傷) 刈谷署管[-
施			もとの		察署管内(碧南 察署管内(安城		. 2人 . 2人		曽南警察署 そ城警察署). 4人). 4人
וש		レロ+	-X1XIII		察署管内(西尾		. 2人	西	尾警察署	管内(西). 5人
. ,			単位:		2年度	3年度		1年度	5年			4年度	
V			辛四.	117	(決算)	(決算)	(決算)	(予算	i)		事業費内訓	7
			事業費	f (1)	976	965		1, 097		0			097, 140 円
	С										需用費 委託料		921, 140 円 176, 000 円
		財	特员	官財源	0	0		0		0 3	女配付		170,000 🗇
	事	源	ń	 9財源	976	965		1, 097		0			
	業	源	JU		370	903		1, 037					
		聙	横人件	費 ②	1, 867	1, 514	14 1, 506			0			
		4W=	5 ₹\ = •	(A) L (A)	0.040	0.470		0.000					
	ス	総事	来貨((1)+(2)	2, 843	2, 479	2, 603			0			
			全	体事業費	(単位:千円)	0							
	7	建											
		建設事業		1年度まで 	の累積事業費	責事業費 0							
		業	6	6年度以降	の事業費見込	0							

15 1			2 \ 1	י טויכ	7721	л ши / 7·3	□ · P =	产奶子木山 區 2						(15	(-1)
─────────────────────────────────────													E活安全部		
		会記	+	بر ۲:	系 +匕:	首只机	平市	***				担当	舗果く	くらし安心課	
款	T	項		义儿	电扫	导 貝	旦 尹	未				担当	係 交	 と通防犯係	
2	_	1	15												
	\dashv				分野	福祉分									
		総	合計画		 基本施領		<u>× ≖</u> • 交通:	空							
		施	策体系	· —	策の内										
Р								安全意識の高揚 故を防止する。			一 六:	3 克	本 化消吕	1112人小兴	+÷
					进子 -	進国时い.	父进事	・政で防止りる。						1人と各小学 し、児童等に	
L												と週刊等 算する。	只で比に	し、ルキサい	- 入心メエ
	Α									<u> </u>					
^										土た					
	事									主たる内容					
N.I	業		óЬ							内容					
1 1			的												
\land	概														
計	要														
01		1:47	関連	±1mi											
画		位置づけ													
\vee		ゖ	根拠	法令	刈谷ī	市交通安全	≧教育扌	旨導員設置要綱、	刈谷ī	市交通指導	員設置要	細			
•			対象を	¥	児童、	 、市民				事業期間	間		~		
					■古				h. Atho						
		Ē	実施方		■直	3 口安計	ī ∐t		1 • 助原						_
		-		2年度				3年度実績			年度実統	漬	1, 177	5年度計	
			校時で		導 での指			∳での指導 ₹全教室での指導		登下校時で ・交通安全		、	交通安	·全啓発事業·	へ移行
								で主教室での指導 で全啓発活動への		・文通女王 ・交通安全			ha		
			. WL	C 11 / U	/LI 293		~~	X 1 70/11-27	211-	^ ~~~	1 70, n = ,	<i>,</i>)H		
	В					^交 、地域と <i>0</i> テうことがで		区図り、登下校時に	おける	立哨指導や	交通安全	教室での 打	旨導を通じ	て、児童への	交通安全指導
	事		成果	27	ڧУЛ⊂1	すうことか (ささに。								
	業														
	未			3	交通指導	算員に欠員が	が出ない	いよう、人材確保に	努める	必要がある。)				
D	実		課題												
	績														
	小只						/ /				実績	値			票値
0					ł	旨標名称(.甲位)			2年度	3年		 4年度	5年度	7年度
		活	動 交	诵指	草員の。	人数(交诵	安全拳	教育指導員含む)	(人)					0十段	1 7/2
\wedge		指			., , , , , ,	132 (312		X1711 (1 X L O /	(,,,	15)	16	16	_	_
		成	果 子			者数(人)				21		46	37	_	_
実		指	票 ※	1月~		017/4/1	071	* 1 0 工作 2 半 /							
		人口1,000人当ため 水谷警察署管							人) 2人	(令和4年中 碧南警察署		車 南市・	喜浜市)	0. 2人	
施			較検証					市・知立市) 0.		西尾警察署			回太小	0.2人	
"															
\vee			単位	: 千円	3	2年		3年度		4年度	5年			4年度	
V		(i)	(決算)	((決算)	(予)	算)		事業費内記	
		事業費 ①					, 549	20, 585		20, 817		0			816,716 円 855,459 円
	С	4 特定財源								_			報酬 職員手当		125, 317 円
		財 特定的源					0	0		0		0	旅費		48,000 円
	事	源 一般財源					, 549	20, 585		20, 817		0	需用費	1,	744, 710 円
	業												役務費		43, 230 円
	職員人件費 ② 1,					1	, 493	1, 136		1, 129		0			
	総事業費 (1)+2) 19 04						. 042	21, 721	21, 946			0			
										,		_			
	全体事業費(単位:千円)						0		4年度特定	財源名					
	建設 4年度までの累積事業費 4年度以降の事業費目み							0							
		1	4	++ /	× & C(ノポ限尹未	, H								
		業	Ę	6年月	度以降(の事業費見	込	0							

13 1		1 /-	~ \ -	J- U	1/2) I IW/ /	3 L . P -							(13.	
		計名								担当		活安全部			
	_	会計		なる	新安 :	全施設) 告理	重業				担当	-	らし安心課	
款		項		~ ¼	<u> </u>	// C _/		· 子 本				担当	係 交	通防犯係	
2		1	15												
		紭	合計画	i L	分野	福礼	上安全								
			策体系	- -	基本施制	た 防 犯	・交通	安全							
Р		נטנו	****	施	策の内			性の強化							
•								ラー及び案内標	識を					安全灯等の維	持管理に
L				匝	切に称	持管理	する。				係る点	検等を行	丁つ。		
	Α														
Α	_									主					
A	事									主たる内容					
Ν	業		的							内容					
14	概		הם												
\land	115元														
計	要														
		位	関連	計画											
画		位置づけ	根拠浏												
\vee										XIV HOS	10				
			対象者	Í	市民					事業期間			~		
		9	尾施方	法	■直	営■委	託 口打	省定管理 口補助	か・助反	戊 □その(也				
			,	2年度	実績			3年度実績		4	年度実績	į		5年度計	画
			安全以				道路安全			• 道路安全				安全灯等累記	
			他課 累計談			42基 3, 185基		果より移管 †設置数 3,	62基256基	他課よ 累計設	り移管 憲数	3 300		·反射鏡累計詞	3,359基 2署数
			路反射			0, 100至	· 道路反			• 道路反射		3, 300	坐	(人才)	2, 296基
	累計設置数 2,201基 道路建設課より移管									道路建	設課より				
							累計	†設置数 2,	221基	累計設	置数	2, 236	基		
	В			2		シャスクスト	「ひっご台史	格反射鏡の修繕を早	ままた	ニーレで オ	5. 高安全体	シの流打		田太図スニレ4	ボズキた
			成果	1 '	但四女 3	E 2] 02-1-2	及い返回	古父別・姚♥ノ 彡帰る十	- 70 11~11	7666.	义	成り過り	「ひかた]寸 日。	年で四のこと	1. C & 12.
	事		<i>1</i> %, A												
	業			_	工事等に	こ伴う道路	S反射鏡 <i>0</i>	D移設をもれなく適	切に行	う必要がある	<u> </u>				
D	実		課題								- 0				
	績														
	禎										実績個	古		目標	画值
Ο					ł	旨標名称	(単位)		-	2年度	3年		 4年度	5年度	7年度
		活動		路安全	全灯等、	、道路反	射鏡の昇	累計管理数(基)		5, 386		477	5, 536	5, 620	5, 750
\land		指								J, 300	J,	4//	3, 330	3, 020	3, 730
		成別指		差点作 1月~		人身事故	発生件数	数 (件)		284		288	229	200	160
実		_f⊟1	示 🔨	1 <i>H</i> ~	12月										
	他市との														
施	比較検証														
	当点: TER 2年度 3年度							2 午 臣	/	1年度	5年	度		4年度	
\vee		単位:千円 2年度 (決算)						(決算)		決算)	(予算			事業費内訴	
							50, 764	44, 565		49, 623		6, 952		計 49,6	523, 115 円
	\sim	14450						17,000					需用費	22, 4	18,672 円 43,883 円
	С	財 初た対源					15	0		30	į	5, 915	委託料 使用料及	0,8 とび賃借料	943, 0 0 3 円
	事	源	_	 ·般財》	原		50, 749	44, 565		49, 593	5.	1, 037		20, 2	.67, 940 円
	業												原材料費	Ī	92,620 円
		H	就員人·	件費	2		4, 853	3, 407	07 3, 765 3, 062						
		総事	事業費	(1)+	-2)	ļ	55, 617	47, 972	53, 388 60, 014						
	ス														
								4年度特定財源名称							
								0 交通安全対策施設復旧工事原							
		手業		6年	守 以17夕。	の事業曲	e E D								
	業 6年度以降の事業費見込							l U	I						